

令和 7 年 6 月吉日

各 位

一般社団法人福岡県卓球協会
理事長 佐藤哲也

2025 年度 指導者養成講習会

「公認コーチ 1」(専門科目：卓球競技) 事前募集について

標記講習会の実施に伴い、事前に受講希望者を募集いたします。受講希望者は下記をご確認の上、お申込みください。

1. 「公認コーチ 1」受講資格

- ・ 2025 年度（公財）日本卓球協会に登録していること。
- ・ 2025 年 4 月 1 日現在で満 18 歳以上であること。
- ・ インターネットサービス「指導者マイページ」から申込ができること。
- ・ 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやスポーツ教室で实际的に指導にあたっている監督・コーチまたはその予定がある方。
- ・ 受講有効期間内で講習の全日程に参加可能な方。

2. 実施方法

- ・ 共通科目 I JSPO が実施するオンライン形式の講習
※詳細は下記 URL または右記二次元バーコード
のリンク先ページを参照すること。
<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>



- ・ 専門科目 2 日間の集合講習会
期日：2025 年 10 月 18 日（土）・19 日（日）
会場：北九州市立則松小学校
〒807-0831 北九州市八幡西区則松 2-1-1

3. 受講に係る費用（税込）

- ・ 共通科目 I 受講料 18,040 円 （電子版リファレンスブック代 2,640 円含む）
- ・ 専門科目 受講料 15,400 円
※別途テキストとして「卓球コーチング教本改訂版 3,080 円」
（大修館書店）の準備をお願いいたします。
協会から購入を希望される方は別紙よりお申込みください。

4. 受講申込

別紙の申込書をFAXまたはメールにて福岡県卓球協会事務局まで送付ください。

※福岡県卓球協会ホームページ大会情報にも掲載しています。

＜受付期間＞ 2025年6月2日（月）～7月11日（金）必着

＜申込先＞ 一般社団法人福岡県卓球協会

Tel : 093-616-7653 / Fax : 093-616-765

Mail : fukutakukyo-ftta@energy.ocn.ne.jp

5. 指導者養成事業に対する指導方針

指導者養成は、選手の技術力向上を目指すものでもあるが、それ以前に生涯スポーツとして卓球に携わっていただくために、人間力の向上を目指すことを第一に考えます。

指導者として選手に接するにあたり「人づくり」「グッドコーチ」「人としての礼節・マナー」「健康づくり」「卓球の魅力普及」さらに「人々の心を繋ぐ社会づくり」が指導者養成上の重要事項です。

上記をご理解の上、講習会受講をお願いいたします。

以上

公認卓球コーチ1 資格概要

2024年4月1日現在 ※本資料に記載の内容の施行は2025年4月1日からとなります。

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本卓球協会	
養成目的		地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する指導者を養成する。クラブやサークルにおいて、初心者や子供たちを対象に卓球競技の基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。	
役割		卓球競技の基礎的な知識・技術に基づき、発育発達段階や対象者の目的に応じた適切な指導を行う。	
養成講習会に係る内容	受講条件		(公財)日本卓球協会登録会員であり、受講年度の4月1日現在満18歳以上で、スポーツクラブ等において卓球競技の指導にあたっている者、もしくはこれから指導者になろうとする者
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅰ(45h)
		専門科目	専門科目コーチ1(20h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅰ:15,400円(税込) ※別途リファレンスブック代:3,300円(税込)
		専門科目	受講料:15,400円(税込)、テキスト(卓球基礎コーチング教本)代 1,870円 ※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		■講習会 集合講習16h、その他4hとし、都道府県卓球協会(連盟)が実施する。 ※その他(4h)について 事前・事後学習については、所定のレポートを提出 ■検定試験 指導技術は受講時間内に判定、指導理論はレポート提出等により判定する。 ■審査 各都道府県卓球協会(連盟)において審査する。	
登録に係る内容	登録料 (4年間)		基本登録料:10,000円
			資格別登録料:5,000円
			初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
更新登録要件		(公財)日本卓球協会登録会員であり、資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本卓球協会が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。	
特記事項			

公認卓球コーチ1

2024年4月1日現在 ※本資料に記載の内容の施行は2025年4月1日からとなります。

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	卓球の現状(親子・スポ少・クラブ・学校・実業団・プロ・ラージ)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	②	コーチの役割	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	③	指導現場におけるハラスメント対策	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	④	安全対策(年代別・熱中症・感染症)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑤	卓球の特性(用具とグリップを含む)	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	⑥	ゲームとルール	1.00 h	0.50 h	1.50 h
	⑦	フェアプレイとスポーツマンシップ	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑧	スポーツインテグリティ・コンプライアンスの確保	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計		7.50 h	3.50 h	11.00 h
② 卓球技術	①	トレーニングとコンディショニング	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	②	基本姿勢(攻撃型・守備型)	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	③	サービスとレシーブ	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	④	フォアハンド打法	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	⑤	バックハンド打法	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	⑥	ツッツキ・ブロック・カット	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑦	台上処理(台上の技術)	0.50 h	0.00 h	0.50 h
	⑧	初心者の練習方法(フットワーク含む)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計		5.00 h	0.00 h	5.00 h
③ 指導演習	①	多球練習	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	個人の指導・集団の指導	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	対象に応じた指導法(発育発達に応じた)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	指導計画の立案・実施・評価	0.50 h	0.50 h	1.00 h
	小 計		3.50 h	0.50 h	4.00 h
			16.00 h	4.00 h	20.00 h